

げんきまるレポート

第6号 令和7年3月

発行/戸沢村青少年育成村民会議

監修/戸沢村教育委員会



とざわげんきまる祭を 開催しました

令和6年10月6日(日)戸沢村中央公民館を会場に
青少年健全育成村民フォーラムを開催しました。

今年度は村民会議シンボルマーク名から『とざわげ
んきまる祭』と事業名も新たに、子どもから大人まで楽
しめる体験ブースを多く企画しました。おかげさまで例
年に比べて多くの方に参加していただくことが出来ま
した。本当にありがとうございました！

その様子を含む今年度の活動をご紹介します。



ごあいさつ

戸沢村青少年育成村民会議会長 荒川 精治

令和6年度より青少年育成村民会議の会長に選任されました、名高の荒川精治です。
昨年7月の豪雨災害で被災された皆様に、お見舞いを申し上げますと共に、早い復旧・
復興を願っております。

村民会議では、神奈川県中井町との児童交流や村民フォーラム、げんきまる祭などを
通して、戸沢村の子ども達の健全育成に努めています。『明るく・楽しく』をモットーに
頑張っまいますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



村民フォーラム 『とざわげんきまる祭』

今年度で23回目となる青少年村民フォーラムは「楽しく学び、楽しく実践する」をテーマに、参加者も主催者側も皆で楽しみながら交流・体験できるよう、各団体が協力し、様々なコーナーを用意しました。

理科実験、スポーツチャレンジ、モルック スライムづくり、紙飛行機など (村民会議、PTA連絡協議会)

理科実験ではダイラタンシー現象の実験をしました。大きなタライに片栗粉と水を混ぜ、その上で駆け足をすると固まり、止まると沈みます。日常では、なかなか体験できないこともあり大人も子どもも興味深く遊んでいました。

また、今年もモルックは幅広い世代が気軽に立ち寄り、高得点を目指し挑戦してくださいました。



村の食材を使った たこやき&パンケーキづくり (戸沢学園9年生6名)

最上教育事務所「地域の魅力発見」事業と連携し、9年生6名が地元の食材を使い、「ロシアンルーレットたこやき」「パンケーキ」作りを企画。常に行列ができるほど賑わっていました。



えほんの森ハロウィンSP お菓子ゲーム、仮装フォトなど (中央公民館図書室)

毎年行っている図書室事業と共催で、ハロウィンらしいお菓子つかみどりゲームや仮装フォトブース、絵本のおさがり市など盛りだくさんでした。小さい子どもから大人まで遊び心ある企画に会場は笑いであふれました。



非常食体験、はたらくるま体験 (村消防団 / 協力：警察、消防、自衛隊)

戸沢村消防団では、積載車の展示や非常食体験を企画し、お湯を入れて15分で出来るおにぎりや「ひだまりパン」の試食を行いました。

警察署、消防署、自衛隊の協力により暮らしの安心安全を守る「はたらくるま」を知り、触れ合うことができました。ご協力ありがとうございました。



村民会議
助成事業

地区の通学合宿・地域共育事業

向名高地区

今年も向名高公民館で金曜日から一泊で実施し、宿泊しない子も含めて16名が参加しました。下校後の宿題・自学から始まり、夕食作りや花火など年齢を超えて交流することができました。



神田地区

地域の子ども7名が参加し、世代間交流企画を実施しました。老人クラブや氏子の方々による伝統行事しめ縄づくりを見学した後、一緒にそば打ちをして昼食会で味わいました。



第 34 期 中井町・戸沢村青少年ふれあい交流事業

夏期交流

7月27日(土)～29日(月)の夏期交流では戸沢学園6年生8名が中井町に行き、同じ6年生児童と交流しました。豪雨災害後ということもあり、いつも以上にあたたかく迎えていただきました。パークゴルフやピザ作り、流しそうめんなどで交流をスタートし、江の島や中井町の金子製麺の製麺所見学など、たくさんの思い出を作ることが出来ました。

【戸沢っ子の声】※感想文より一部抜粋

★パークゴルフというのをやりました。楽しかったです。その山から富士山が見えました。遠くから見ても大きかったです。(安食朝陽さん)

★流しそうめんはあまりしたことがなかったのでそうめんをすくうのがとても難しかったです。中井の人とおいしく食べれたのでよかったです。(星川大翔さん)

★江ノ島水族館に行きました。たくさんのお魚やカワウソ、いるかショーも見たりしました。(小島葵さん)

★江ノ島の岩屋の中では、水てきがおちてきてびっくりしたり、頭上に注意しなければいけなかったり大変だったけど、なぜかしんぴ的な感じでした。(清水愛莉さん)



冬期交流

冬期交流は1月18日(土)～20日(月)の日程で、中井町の6年生15名を迎え実施しました。

1日目のメインは雪遊び。巨大雪山から迫力満載のソリ滑りに「キャーキャー♪」と楽しい声が響き渡りました。夜は、蔵岡の紙風船体験。静寂に包まれた冬の夜空に吸い込まれるように舞い上がった紙風船に、ひと時の感動を味わっていました。2日目は神室スキー場でのスキー体験。太陽の日差しを浴びながら、白銀のゲレンデで最高の笑顔を見せてくれました。子ども達の上達の速さが素晴らしかったです。3日目はお別れ会の後、中井っ子のみで最上川舟下り。今後子ども達の中にどんな思い出として刻まれるのか、そんな事を思いながら、中井っ子が乗った新幹線の小さくなっていく後姿を見送りました。

【戸沢っ子の声】※感想文より一部抜粋

★雪合戦では自分で壁を作ってみんなで投げ合いました。久しぶりにできてすごく楽しかったです。かまくらを駆使して雪玉を投げ合ったのがとても印象に残っています。(大川真葉さん)

★外で雪遊びをしました。ぼくはそりのりとかまくら作りをしました。中井町の友だちはあまりなれてなさそうだったけど、楽しそうでした。(松田曖琉さん)

★中井っ子が一日でスキーが上手くなっていてびっくりしました。初級コースではぶっ飛んだりしましたが、みんなで楽しくすべりました。(佐藤捺夏さん)

★お別れのときは、今度会えるかわからないのでとてもかなしかったです。でも、夏と同じようにまた会おうねという意味をこめて笑顔で送りました。これからも、交流を深めていけたらいいと思います。(斉藤日葵さん)



実行委員スタッフ、保護者の方々、蔵岡地区の皆さまの多大なご協力に感謝します！

地域共育活動団体のご紹介

ヒメサユリを育てる会とざわ



村の花であるヒメサユリを大切に、広めていきたいと活動しています。自然環境保護学習会もしています。

名高地域伝承クラブ



今年は田植え、稲刈り、門松作り、御祭灯を開催できました。子ども達が泥だらけで楽しんでいました。

向名高親子三代触れ合い塾



初夏に里芋を植え、秋には皆で収穫し、芋煮会をして幅広い世代の交流の場所をつくっています。

おはなしサークルくれよん



公民館のえほんの森、戸沢学園での読み聞かせや乳児のブックスタート事業などで活動しています。

戸沢村地域学校協働本部事業のご紹介

「戸沢村地域学校協働本部」は、「戸沢学園学校運営協議会※以下 CS」と対をなす「学校を支える両輪」となるよう学校・地域・家庭を繋ぐ役割を目指しています。今年度は、CSの各部会活動と連携・協働した活動をはじめ、次のような活動を行いました。

◎戸沢学園9年生職場体験

村内の事業所にて3日間行われました。佐藤雄次統



括コーディネーターの仲介により、11の事業所に受け入れていただき、生徒は、勤労の意義や村の産業について理解を深めました。

◎戸沢学園での読み聞かせ

おはなしサークル「くれよん」さんによる読み聞



かせを年間で16回行いました。子どもたちは、毎回楽しみに読み聞かせの日を待っています。

◎児童・生徒代表と地域の方の意見交流会 (7月、11月 2回)

学校運営協議会「心部会」の活動としてCS委員と子どもたちとの意見交流会を実施。2回目には、村議会議員



の方々にもご参加いただきました。地域の方々の思いや児童生徒の考えを交流することが出来ました。

◎子どものための食育講座

学校運営協議会「体部会」とPTA母親委員会の共催で研修会が実施されました。



山口喜代美氏よりご講演いただき、子どもにとって必要な食生活の在り方を学びました。